# 厚岸町海事記念館通信

発行 厚岸町海事記念館

〒088-1151 厚岸町真栄3丁目4番地

TEL&FAX 0153-52-4040

http://edu.town.akkeshi.hokkaido.jp/kaiji

2017年1月発行

## 厚岸町海事記念館こどもクラブ「ビより

9月は山形県村山市との友好の架け橋となった、江戸時代の北方探検で有名な最上徳内のゆかりの地について学びました。先人たちが成し遂げた偉業を知ることができました。

10月は恒例のほしぞら教室。「床潭小学校グラウンド」で開催する最後の教室は好天に恵まれ、夏から秋にかけて見ることができる星座や星団を観測しました。

11月はいろいろなモーター作り。電気を流すと動力が発生する 仕組みを学ぶことができました。モーターは様々な生活道具に利用されているので、どんなものの部品になっているか調べてみる のもいいですね。



最上徳内を知ろう



ほしぞら教室



モーター作り



### ☆アッケシソウ栽培日誌★

8月中に4個の台風に見舞われ、潮をかぶったせいか、町民広場のプランターや郷土館では、9月中旬頃からかなりの数のアッケシソウが枯れ始めました。残ったものも20cmに達するものは少なく、残念ながらほとんどが14~15cmで、あまり赤くなりませんでした。

10月19日(水)には、厚岸中学校の職業体験の生徒と一緒に種子を採取し、乾燥保存して今年度の作業を終了しました。

一方、コンキリエ入口のプランターでは、20cmほどに生長し赤く 色づいたアッケシソウが、観光客の目を楽しませていました。

自然を相手にするのは大変だという一年でしたが、来年も栽培を 続けたいと思いますので、長い目で見守ってください。

また、今年は隔年で実施している厚岸湖周辺のアッケシソウ分布確認調査を10月26日(火)に実施しました。今回の調査では一昨年の調査と比較して群生地域に大きな変化はなく、多くのアッケシソウがすでに種子を落し始めていました。自然に生えているアッケシソウを一般の方が見ることは難しいですが、来年も郷土館前で試験栽培を行いますので、ぜひ見に来てください。



### 文化財を後世に伝えよう『文化財歴史講演会』

9月24日(土)本の森厚岸情報館で釧路短期大学教授佐藤 宥紹氏を講師とし『文化財歴史講演会』を開催しました。今 回は「地域で物語〜史跡・重文に意味を読みとく〜」と題し、 町内の史跡や重要文化財を題材として、単に「町内には文化 財がある」という認識だけではなく、個人個人が文化財やそ の歴史的意味などに対し関心を持ち、自らが進んで調べてい くことの重要性や、それら調べた知識を他者へと教え後世へ と伝えていくことの必要性など、どのように「まちづく り」・「故郷の物語づくり」に活かしていくかご講演いただ きました。



#### 大盛況!!『まが玉作り教室』



10月8日(土)北海道立埋蔵文化財センター・厚岸町教育委員会共催事業『考古学教室出前講座「まが玉づくと非教室」』を開催し、町内児童43人と非常に多くの参加がありました。『まが玉』とは縄文時代などに装飾品としてもかいてもたちは滑石といわれるやや柔らかい石をサンドペーパーで削り、形を整え、自分だけの「まが玉」を作りました。



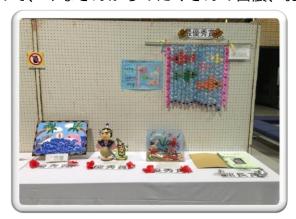
#### 江戸時代の世相がうかがえた『古文書教室』

10月29日(土)海事記念館で釧路短期大学教授佐藤宥紹氏を講師として、古文書教室』を開催しました。今回は「蝦夷地寺院の公用記録〜権威・格式・法務〜」と題し、国籍と、国要文化財「蝦夷三官寺国泰寺関と、古文書の解読と、古文書の解読と、おら読み解く北の大地 "蝦夷地"に生きた人びとの歴史・文化などについても解説いただきました。



#### 力作大集合!『海の作品展』

9月10日(土)から25日(日)まで、海事記念館ホールにおいて『海の作品展』を開催しました。 『海の作品展』では、町内の小学生が夏休み期間中に作成した工作のうち、海に関する作品を展示しました。作りあげるのに苦労しそうな作品や、自分の足で調べたことをまとめた作品など、たくさんの力作が出揃いました。展示期間中は多くの来館者の目を楽しませていました。来年度も開催予定ですので、みなさんからのたくさんの出展、お待ちしています。





#### 満天の星空を眺めた『秋のほしぞら教室』

10月6日(木) 床潭小学校のグラウンドで『秋のほしぞら教室』を開催しました。当日は夜空も晴れ渡り、月や火星、はくちょう座の二重星(アルビレオ)やアンドロメダ銀河など多くの天体を小型望遠鏡や移動天文車「カシオペヤ号」で観測しました。とても星がよく見えて、参加したこどもたちだけではなく、保護者の方々からも驚きや感動の声があがっていました。







#### ☆お正月は流星群を見よう!☆

2017年の元日から5日にかけて、しぶんぎ座流星群を見ることができると予想されています。しぶんぎ座流星群は三大流星群の一つに数えられるほど有名で、今回は1月3日(火)の23時から翌日の6時にかけて、もっとも多くの流れ星が北東の方角から発生すると見込まれています。

観測をする際は、充分な防寒対策を忘れないでく ださい。



#### 団員募集中! 『厚岸かぐら』

11月6日(日)の「障害者(児)ふれあいフェスティバル『こう福祉21』」と、11月20日(日)の「厚岸町民文化祭芸能発表会」において社会福祉センターを会場とし厚岸かぐら同好会と厚岸かぐら少年団が厚岸町指定無形文化財「厚岸かぐら」を踊りました。厚岸かぐらとは、江戸時代末期にニシン漁で栄えた本町に渡ってきた南部(青森県・岩手県の一部)の漁師たちによって伝えられた神楽に、アイヌの人たちの踊りが融合してできたものだと言われています。会場には厚岸かぐらを踊ったことがある方もおり、当時を懐かしんでいる様子でした。

現在、「厚岸かぐら」を後世に残そうと厚岸かぐら同好会が中心となり、「厚岸かぐら少年団」を組織して伝承活動に取り組んでいます。**団員を随時募集しています**ので、一人でも多くの子ども達が町の歴史・民俗芸能に興味を持ってくれることを願っています。**団員申込や詳しい内容については海事記念館までご連絡ください。** 











■本紙掲載の事業・記事についての問い合わせ・申し込みは、 <u>海事記念館(阮/Fax0153-52-4040)</u> までお願いいたします。